

「おおきくなるっていうこと」はということか先生なりに考えてみました。先生は【家族に感謝の気持ちを伝えることができるってこと】かなと思います。先生は家族と一緒にいたり、話したりすることはあまり好きではありませんでした。高校受験のとき志望校を決めるときも、自分勝手に決めていましたし、皆さんと同じくらいの年の頃は、親と一緒に出かけるときはすごく嫌がっていた思い出があります。

そんな先生も今小さな子供が二人いて子育てをえています。たった数年しか子育てをえていませんが、それでも子育ての大変さを感じています。それを自分が大人になるまで育てた親は本当にすごいと思いますし、おおげさかもしれませんが、今はどれだけ感謝をしても足りないくらいです。やっと先生も働くようになったぐらいで感謝の気持ちを伝えることができるようになったと感じています。先生は「おおきくなる」のが遅かったかもしれませんね。

今みなさんの中でも過去の先生と同じような姿の人もいると思います。やはりいつもいる人に感謝の気持ちを伝えるのは恥ずかしかったり、気まずい気持ちもあるかもしれません。でもそれを言えることは皆さんが「おおきくなる」一歩なのかと先生は思います。先生は昨日石川県にいる母にラインをしました。おおきくなっていることを母に見せることができたと思います。形に残らなくても良いと思います。みなさんも今日から少しおおきくなってみませんか？

3組担任